工学部 都市建設工学科 教育課程

学生便覧

2024年度より抜粋



工学部都市建設工学科教育課程

全学共通教育科目

(単位数に○印のある科目は必修科目)

		単		毎	週:	受美	美 時	間	数			
区分	授 業 科 目	位数	_	I	I				_ I		備考	
加东海		数	1	2	3	4	5	6	7	8		
初 年 次教育科目	スタートアップセミナー	1	2									
スキル	英語 スキル 英語 スキル 英語 スキル 英語 スキル W	① ① 1 1	2	2	2	2						
教育科目	日 本 語 ス キ ル A 日 本 語 ス キ ル B	2 2	2	(2)		2					※注1 夏季集中	
	情報 スキル 入門 情報 スキル 活用	2 2	2	2								
	留 学 英 語 A (TOEFL) 留 学 英 語 B (TOEFL) 資 格 英 語 A (英 検) 資 格 英 語 B (TOEIC) イングリッシュワークショップ パセオアカデミック L & S A パセオアカデミック R & W A パセオアカデミック R & W B パセオアカデミック R & W B パセオ コ ン テ ン ツ B	1 1 1 1 2 2 2 2 1 1	4 4 2 2	4 4 (2) (2)	2 2	2 2	2	(2)				
	ド イ ツ 語 入 門 I ド イ ツ 語 入 門 Ⅱ	1 1	2	2								
外国語 教育科目	フ ラ ン ス 語 入 門 I フ ラ ン ス 語 入 門 Ⅱ	1 1	2	2								
	中国語入門Ⅱ	1 1	2	2								
	スペイン語入門 I スペイン語入門 II	1 1	2	2								
	ポルトガル語入門Iポルトガル語入門Ⅱ	1 1	2	2								
	韓国語入門Ⅱ	1 1	2	2								
	実践外国語A 実践外国語B	1 1			2	2					※注2,注3※注2,注3	
	語 学 研 修 A 語 学 研 修 B	1 1	2	(2) 2	(2)						※注1,注3※注1,注3	

			単		毎	週 :	 授		間	数		
区	分	授 業 科 目	位		<u></u> [I		I	_	ľ	V	備考
			数	1	2	3	4	5	6	7	8	
	人文リ	世 界 の 歴 史 と 日 本 日 本 の 歴 史 と 文 化 芸 術 の 世 界	2 2 2		2 2 2	(2) (2) (2)						* 1 * 1 * 1
	テラシー	芸術の表現映像を力めて哲学と思	$\begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 2 \\ 2 \end{bmatrix}$		2 2 2 2	(2) (2) (2) (2)						* 1 * 1 * 1 * 1
教養課題教育	社会リテラシー	現代社会と法法会日本の憲法会政治と社会現代経済とビジネス生活環境と人間心と身体	2 2 2 2 2 2 2		2 2 2 2 2 2 2	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)						* 1 * 1 * 1 * 1 * 1 * 1
科目	科学技術リテラシー	数 学 の 思 考 法 物 理 と り 場 質 化 学 と 場 度 療 生 の と 社 会 会 科 学 技 術 と 社 会 地 球 と 生 命 データサイエンスのための数理要論 問題解決のための統計学入門	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)						* 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2
リベラル教育和		リベラルアーツ課題演習 Aリベラルアーツ課題演習 C自 己 開 拓 A自 己 開 拓 B	2 2 2 1 1		2 2			2 2 2	(2) (2) (2)			※注4 集中講義
特別記教育和		人類と資源持続学のすすめ地域なと安全地球を観るが口一バル環境地域共生実践	2 2 2 2 2 2		2	2 2 2 2 2 (2)	(2) (2) (2) (2) (2)					* 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2 * 2
健 ま スポ・		健 康 科 学 ス ポ - ツ A ス ポ - ツ C	① 1 1 1	2	(2)	2	2 (2)					

										単		毎	週	授美	ド 時	間	数		
	区	分		授	業		科	目		位		[I	Ι	I	I	Γ	V	備考
										数	1	2	3	4	5	6	7	8	
			ス	ポ	_	ツ	活	動	Α	1	2)
			ス	ポ	_	ツ	活	動	В	1		2							
			ス	ポ	_	ツ	活	動	С	1	2								W.34- 1
		ーツ	ス	ポ	_	ツ	活	動	D	1		2							※注1 ************************************
泪	f	動	ス	ポ	_	ツ	活	動	Ε	1	2								指定された者のみ 履修できる
			ス	ポ	_	ツ	活	動	F	1		2							
			ス	ポ	_	ツ	活	動	G	1	2								
			ス	ポ	_	ツ	活	動	Η	1		2)

- ・※注1 「スポーツ活動 A」「スポーツ活動 B」「スポーツ活動 C」「スポーツ活動 D」「スポーツ活動 E」 「スポーツ活動 F」「スポーツ活動 G」「スポーツ活動 H」「語学研修 A」「語学研修 B」「日本語スキル B」 は履修単位の上限に含めない。
- ・※注2 「実践外国語 A」「実践外国語 B」は「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「スペイン語」を扱う。
- ・※注3 「実践外国語A」「実践外国語B」「語学研修A」「語学研修B」は英語または英語以外の外国 語に関する卒業要件単位に含めない。
- ・※注4 「自己開拓B」は集中講義で開講されるが、履修単位の上限に含める。
- ・新入生の1期については、所属の学部、学科が指定した全学共通教育科目のみ受講できる。
- ・開講期については、()で記された期に開講することもある。
- ・JABEE認定プログラムである都市建設工学アドバンスドコースの履修学生は、備考欄*1は選択必修科目であり、「世界の歴史と日本」「日本の歴史と文化」「芸術の世界」「芸術の表現」「映像を読む」「教育をみつめて」「哲学と思考」「現代社会と法」「日本の憲法」「政治と社会」「現代経済とビジネス」「生活環境と人間」「心と身体」の中から、8単位以上を取得すること。
- ・JABEE認定プログラムである都市建設工学アドバンスドコースの履修学生は、備考欄*2は選択必修科目であり、「数学の思考法」「物理と自然」「化学と物質」「生物と環境」「生命と医療」「科学技術と社会」「地球と生命」「データサイエンスのための数理要論」「問題解決のための統計学入門」「人類と資源」「持続学のすすめ」「地域の防災と安全」「地球を観る」「グローバル環境論」「地域共生実践」の中から、6単位以上を取得すること。

学部教育科目

都
市
建
設
I
学
王:1

			単		毎	週	受業	き 時	間 数		他学部	
区	分	授 業 科 目	位粉		I	I			_	IV	他受不	備考
理工系	共通基礎科目 専門基	数物微微線基基創基 べ微応基熱基生 数物微微線基基創基 べ微応基熱基生	数 2 2 3 3 3 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1 2 4 4 2 2 4 3	(2) (4) 4 (4) (2) (2) (4) (3) 2 2 2 2	(4) (2) 2 2 (2) (2)	(2) (2)	5 6	5 7	8	不可	*1 *1 *2 *2 *2 *2
教育圈科目	基盤 科目	 応 用 線 形 代 数 数 理 科 学 A 数 理 科 学 B データサイエンスの基礎問題解決のためのアルゴリズムとデータ構造人工知能アルゴリズムの活用データサイエンスプログラミング 	2 2 2 2 2 2 1		2 2 2	2	2 2	2				*2
	複合領域科目	 管環境 五 学学 安定 工 学学 株金 大金 大金 大金 大金 大量 <l>大量 大量 大量 大量 </l>	2	2 2 2 2	(2) (2) 2 2	2	(2)	2 (2 1 6 3	2)			※注1 集中開講※注1 夏季集中開講※注1 夏季集中開講

			単			週 :			_	数		他学部		
	分	授 業 科 目	位数	1	2	3	I 4	5	6	7	8	他学講可	備	考
	建設一般	学学理図III習語義法AB論章 一次	2 2 2 1 3 3 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2	2 2 3 4 2 2	2	3	4	2 2 2	2				※注1*3※注1	注2 夏季集中 ※注4 ※注4
学科	建設構造	構 造 力 学 I 構 造 力 学 I 演 習 構 造 力 学 I 鋼・コンクリート構造設計学	② ① 2 2		2	2 2			2				* 3	
専門教	建設材料	建 設 材 料 学 建 設 材 料 実 験 コンクリート工学 I コンクリート工学 I コンクリート工学 I コンクリート工学 I 群 持 管 理 工 学	② ② ② 2 1 2	2	4		2	2 2	2				※注2 *3 *3 *3	
育科目	都市水工	水 理 学 I 水 理 学 I 窗 水 理 学 II 水 道 工 学 河 川 工 学 海 岸 工 学	② ① 2 2 2 2		2 2	2	2	2	2				* 3 * 3	
	地盤防災	土 の の 力 学 実 験 演 習 I 土 の 力 学 実 験 演 習 I 土 の 力 学 実 験 演 習 I 土 の 力 学 実 験 演 習 I 地 盤 設 工 学 数 さ 学	② ② 2 2 2 2 2			2 4	2	2	4 2			\$	*3 *3	
	都市環境	都 市 と 環 境 社会 システム ラム 当 交都 ・カー ・カー エエー また ・カー ・カー エエー 建 ・カー ・カー ・カー また ・カー ・カー ・カー は ・カー ・カー ・カー	2 2 2 2 2 2 2 2		2	2	2 2	2 2	2				*3 *3 *3	

								単		毎	週	週授業		間	数		他学部		
区	分		授	業	科	目		位		I	I	I			Γ	V	他学部 他学科 養	備	考
								数	1	2	3	4	5	6	7	8			
学科	創	建	設	創	成	工	学	2				2					\Diamond		
曹	創成科目	部	門	倉	IJ	成	Α	2					4				\Diamond		
教育	目	部	門	倉		成	В	2						4			\Diamond		
学科専門教育科目		卒	j	業	有	Ħ	究	4							4	4	\Diamond	※注3	

- ・※注1 「インターンシップA」「インターンシップB」「インターンシップC」「都市情報化実習」「都 市建設工学自主活動A」「都市建設工学自主活動B」は、履修単位の上限に含めない。
- ・※注2 以下の科目は、他学部・他学科の履修者には次の制限を設ける。

基本製図 20人まで 測量学講義・実習 I 20人まで *測量学講義・実習 II 20人まで

建設材料実験 10人まで

ただし、履修順序規定は適用する。(*印の科目)

- ・※注3 卒業研究は通年科目であり、同一年度内の春学期(7期)・秋学期(8期)を通した履修が必要である。
- ・※注4 都市建設工学自主活動A・Bは、学生が個人またはグループで、学科が認める活動に対して一定の基準に達したと認められた場合に、学科会議での審査・判定を経た上で単位が与えられる科目である。
- ・卒業研究の開講時間については、指導教授の指示によること。
- ・新入生の1期については、別に定める科目についてのみ履修することができる。ただし、集中講義、および外国人留学生対象の『日本語』はこれに含まれない。
- ・他学部・他学科受講不可の欄に◇印がある科目は、他学部・他学科の学生は履修することができない。
- ・備考欄の*1は選択必修科目であり、全2科目のうちから2単位以上を単位取得しなければならない。 備考欄の*2は選択必修科目であり、全4科目のうちから3単位以上を単位取得しなければならない。 備考欄の*3は選択必修科目であり、全13科目のうちから15単位以上を単位取得しなければならない。
- ・履修順序(下記科目の履修については、それぞれの条件を充足することが必要である)

数学基礎:指定された者は履修しなければならない。また,指定されない者は履修できない。

微分積分学Ⅰ:数学基礎を履修しなければならない者は、その履修。

微分方程式:微分積分学 I の履修

物質の量子論的基礎と量子コンピュータ入門:線形代数の履修

応用線形代数:線形代数の履修

都市情報化実習:測量学講義・実習 I の履修

鋼・コンクリート構造設計学:構造力学 I およびコンクリート工学 I の履修 総合工学概論:教育職員免許状高等学校教諭一種(工業)取得希望者に限る

・開講期については、()で記された期に開講することもある。